

令和4年度 第3学年保健体育科 年間指導計画・評価計画（年間105時間）

目標	心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。
----	--

【 評価の観点 観点①知識・技能 観点②思考・判断・表現 観点③主体的に学習に取り組む態度 】

月	時間	【領域】 題材名	単元のねらい 主な学習内容	評価の規準（評価方法）
4	7	【体づくり運動】 体ほぐしの運動 体力を高める運動	<ul style="list-style-type: none"> 体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と自主的にかかわりあうことができるようにする。 実生活に生かす運動の計画では、ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てて取り組むことができるようにする。 	<ol style="list-style-type: none"> ① 運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。（授業観察、授業内の小テスト） ② 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。（提出物の内容、授業内の発言） ③ 体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話合いに貢献しようとするなどをして、健康・安全を確保したりしている。（授業観察、授業内の発言）
4 5	7	【陸上競技】 短距離走・リレー	<ul style="list-style-type: none"> クラウチングスタートの身体の適切な使い方を復習して様々な観察の方法を用いて自身のやりやすい方法を工夫する。 スタンディングスタートとの違いや、加速の重要性を理解し、100m以上の距離で実践できるようにする。 自己の最大スピードを高めたり、バトンの受渡してタイミングを合わせたりして、個人やチームのタイムを短縮したり、競争したりできるようにする。 オリンピックと陸上競技の関係について理解する。 	<ol style="list-style-type: none"> ① 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。短距離走・リレーでは、中間走へのつなぎを滑らかにして速く走ることやバトンの受渡して次走者のスピードを十分高めることができる。（定期考査、実技試験） ② 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。（学習カード、授業観察） ③ 陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどをして、健康・安全を確保したりしている。（授業観察、提出物の状況・内容）
6 ◆	11	【ダンス】 創作ダンス	<ul style="list-style-type: none"> 感じを込めて踊ったり、みんなで自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、踊りの特徴と表現や踊りを通じた交流や発表をする。創作ダンスについては、多様なテーマから表したいイメージを捉え、個や群で緩急強弱のある動きや空間の使い方に変化をつけて即興的・二表現したり、簡単な作品にまとめたりして踊る。 	<ol style="list-style-type: none"> ① 感じを込めて踊ったり、みんなで自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの名称や用語、踊りの特徴を表現の仕方、交流や発表の仕方、運動観察の方法、体力の高め方などを理解するとともに、イメージを深めた表現や踊りを通じた交流や発表をすることができる。（提出物の内容、実技試験、定期考査） ② 表現などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。（授業観察、学習カード、定期考査） ③ ダンスに自主的に取り組むとともに、助け合い教え合おうとすること、作品や発表などの話合いに貢献使用とすること、一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。（授業観察、授業内の発言）
7 9	8	【水泳】 クロール 背泳ぎ 平泳ぎ	<ul style="list-style-type: none"> 技術の名称や行い方を復習し、自己の動きや仲間の動きを観察したりして、効率よく泳ぐためのポイントを理解している。 各泳法のポイントを理解し、クロール・平泳ぎは50m以上、背泳ぎ・バタフライは25m以上の距離を目安に泳ぐことができる 	<ol style="list-style-type: none"> ① 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。・平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保

		バタフライ 個人メドレー	<ul style="list-style-type: none"> ・クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライの4泳法の中から、2種類以上の泳法を選択し、50m以上の距離を泳ぐことができる。 ・オリンピックと水泳の関係について理解する。 	<p>ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。複数の泳法で泳ぐこと、又はリレーをすることができる。(実技試験、定期考査)</p> <p>② 泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。(学習カード、実技試験)</p> <p>③ 水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどをしたり、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保したりしている。(授業観察、忘れ物、授業内の発言)</p>
7 9	8	【器械運動】 「鉄棒運動」	<ul style="list-style-type: none"> ・支持系や懸垂系の基本的な技の一連の動きを滑らかに安定して行うことができるようにする。 ・学習した技を組み合わせや流れ、技の静止に着目して「はじめーなかーおわり」に構成をして、演技することができるようにする。 	<p>① 技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などについて理解している。鉄棒運動では、支持系や懸垂系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成し演技することができる。(実技試験、定期考査、授業内小テスト)</p> <p>② 技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。(授業内の発言、提出物の内容)</p> <p>③ 器械運動に自主的に取り組むとともに、よい演技を講えようとする、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。(授業観察、授業内発言)</p>
10 11 ◆	8	【球技】 ゴール型 ハンドボール	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴール型の特性、個人的技能、戦術等について理解していることを、自己観察や他者観察などから個人やチームの課題を見つけて、改善に向けて取り組むことができる。 ・互いに協力し、公正な態度で安全を確保しながら、安定したボール操作を用いながら、仲間と協力して空間を作り出したり、空間に走り込む動きを使いながら(勝敗を競い合い、ゲームを)進めていくことができるようにする。 ・リリッックやワールドカップとの関係について理解する。 ・基本的な技能を用いて、集団で協力し合いながら勝敗を競い合い、(ゲームを)進めていくことができるようにする。 	<p>① 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。ゴール型では、安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる(授業観察、定期考査、実技試験)</p> <p>② 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。(授業内の発言、学習カード、実技試験、定期考査)</p> <p>③ 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。(授業観察、提出物の状況・内容)</p>
10 11 ◆	8	【武道】 柔道	<ul style="list-style-type: none"> ・日本固有の文化である武道の学習を通して自国の文化に誇りを持ち、これまでに学習した礼儀作法や態度を再確認し、国際社会で生きていく上で有意義であることを理解する。 ・学習した基本的な動作や基本となる技、連絡技を相手の動きに応じて用いながら相手を崩して投げたり抑えたりするなどの攻防をすることができる。 ・「礼に始まり礼に終わる」などの伝統的な行動の仕方を大切に、相手を尊重し、練習や試合の場所の安全に留意したり自己や仲間 	<p>① 伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方などについて理解している。柔道では、相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技、連絡技を用いて、相手を崩して投げたり、抑えたりするなどの攻防をすることができる。(授業観察、実技試験、定期考査、授業内小テスト)</p> <p>② 攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他</p>

			の健康・安全を確保すること我で切る。	者に伝えている。(授業観察、提出物の内容、授業内の発言) ③ 武道に自主的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどをしてしたり、健康・安全を確保したりしている。(授業観察、忘れ物、授業内の発言)
12	6	【 球技 】 ベースボール型 ソフトボール	<ul style="list-style-type: none"> ベースボール型の特性、個人的技能、戦術等について理解していることを、自己観察や他者観察などから攻防などの個人やチームの課題を見つけて、改善に向けて取り組むことができる。 互いに協力し、公正な態度で安全を確保しながら、安定したバット操作と走塁・ボール操作による攻撃と仲間と連携した守備をおこなうながら(勝敗を競い合い、ゲームを)進めていくことができるようにする。 リトルリーグやワールドカップとの関係について理解する。 	① 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。ベースボール型では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができる。 (実技試験、定期考査、授業観察) ② 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。(学習カード、定期考査、授業観察) ③ 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。(授業観察、授業内の発言、提出物の状況・内容)
12	6	【 球技 】 ゴール型 バスケットボール	<ul style="list-style-type: none"> ゴール型の特性、個人的技能、戦術等について理解していることを、自己観察や他者観察などから個人やチームの課題を見つけて、改善に向けて取り組むことができる。 互いに協力し、公正な態度で安全を確保しながら、安定したボール操作を用いながら、仲間と協力して空間を作り出したり、空間に走り込む動きを使いながら(勝敗を競い合い、ゲームを)進めていくことができるようにする。 リトルリーグやワールドカップとの関係について理解する。 基本的な技能を用いて、集団で協力し合いながら勝敗を競い合い、(ゲームを)進めていくことができるようにする。 	① 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。ゴール型では、安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる (授業観察、授業内小テスト、定期考査) ② 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。(提出物の内容、実技試験、定期考査、授業観察) ③ 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。(授業観察、授業内の発言、提出物の状況・内容)
1	5	【 球技 】 ネット型 卓球	<ul style="list-style-type: none"> ネット型の特性、個人的技能、戦術等について理解していることを、自己観察や他者観察などから個人やチームの課題を見つけて、改善に向けて取り組むことができる。 互いに協力し、公正な態度で安全を確保しながら、役割に応じた安定したボールや用具の操作を用いて、仲間と連携した動きで空いている空間を埋めたり、狙いながら(勝敗を競い合い、ゲームを)進めていくことができるようにする。 リトルリーグやワールドカップとの関係について理解する。 	① 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。(授業観察、定期考査、実技テスト) ② 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。(授業観察、提出物の内容、定期考査、授業内の発言) ③ 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。(授業観察、学習カード)
1	5	【 球技 】 ゴール型 サッカー	<ul style="list-style-type: none"> ゴール型の特性、個人的技能、戦術等について理解していることを、自己観察や他者観察などから個人やチームの課題を見つけて、改善に向けて取り組むことができる。 	① 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。ゴール型では、安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前へ

			<ul style="list-style-type: none"> 互いに協力し、公正な態度で安全を確保しながら、安定したボール操作を用いながら、仲間と協力して空間を作り出したり、空間に走り込む動きを使いながら（勝敗を競い合い、ゲームを）進めていくことができるようにする。 リ光[°]ックやワールドカップとの関係について理解する。 基本的な技能を用いて、集団で協力し合いながら勝敗を競い合い、（ゲームを）進めていくことができるようにする。 	<p>の侵入などから攻防をすることができる（授業内小テスト、定期考査、授業観察）</p> <p>② 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。（授業観察、学習カード、授業内小テスト、定期考査）</p> <p>③ 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。（授業観察、授業内の発言、提出物の状況・内容）</p>
2 ◆	5	【 球技 】 ネット型 バドミントン	<ul style="list-style-type: none"> ネット型の特性、個人的技能、戦術等について理解していることを、自己観察や他者観察などから個人やチームの課題を見つけて、改善に向けて取り組むことができる。 互いに協力し、公正な態度で安全を確保しながら、役割に応じた安定したボールや用具の操作を用いて、仲間と連携した動きで空いている空間を埋めたり、狙いながら（勝敗を競い合い、ゲームを）進めていくことができるようにする。 リ光[°]ックやワールドカップとの関係について理解する。 	<p>① 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。（授業観察、実技試験、定期考査）</p> <p>② 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。（学習カード、定期考査、授業観察）</p> <p>③ 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。（授業観察、学習カード、授業内の発言）</p>
2 ◆	5	【 球技 】 ネット型 テニス	<ul style="list-style-type: none"> ネット型の特性、個人的技能、戦術等について理解していることを、自己観察や他者観察などから個人やチームの課題を見つけて、改善に向けて取り組むことができる。 互いに協力し、公正な態度で安全を確保しながら、役割に応じた安定したボールや用具の操作を用いて、仲間と連携した動きで空いている空間を埋めたり、狙いながら（勝敗を競い合い、ゲームを）進めていくことができるようにする。 リ光[°]ックやワールドカップとの関係について理解する。 	<p>① 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。（授業観察、提出物の内容、授業内の発言、授業内小テスト）</p> <p>② 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。（提出物の内容、定期考査、授業観察）</p> <p>③ 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。（授業観察、提出物の状況・内容、授業内の発言）</p>
2 3	3	【 体育理論 】 文化としてのスポーツの意義	<ul style="list-style-type: none"> 文化としてのスポーツの意義を理解できるようになるために、スポーツの文化的意義や、オリンピックなどの国際的大会が国際親善に役立っていること、人々の交流の動きをもつことを理解する。 	<p>① 文化としてのスポーツの意義について理解している。（授業内小テスト、提出物の内容、授業観察）</p> <p>② 文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。（授業観察、提出物の内容、授業内の発言、授業内小テスト）</p> <p>③ 文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組もうとしている。（授業観察、提出物の状況・内容、授業内の発言）</p>
3	5	【 球技 】 ネット型 バレーボール	<ul style="list-style-type: none"> ネット型の特性、個人的技能、戦術等について理解していることを、自己観察や他者観察などから個人やチームの課題を見つけて、改善に向けて取り組むことができる。 	<p>① 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによ</p>

			<ul style="list-style-type: none"> • 互いに協力し、公正な態度で安全を確保しながら、役割に応じた安定したボールや用具の操作を用いて、仲間と連携した動きで空いている空間を埋めたり、狙いながら（勝敗を競い合い、ゲームを）進めていくことができるようにする。 • リリッパやワールドカップとの関係について理解する。 	<p>て空いた場所をめぐる攻防をすることができる。（授業観察、授業内の発言、実技試験、授業内の小テスト）</p> <p>② 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。（授業観察、学習カード、授業内小テスト）</p> <p>③ 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。（授業観察、授業内の発言、提出物の状況・内容）</p>
--	--	--	---	---

◆定期考査

2. 学習計画(保健)

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">通年</p>	<p style="text-align: center;">13</p>	<p>【健康な生活と疾病の予防】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症の予防 ・個人の健康を守る社会の取り組み ・医薬品の有効利用 <p>【健康と環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境への適応能力 ・快適な環境の条件 ・空気の汚れと換気 ・水の役割と飲料水の条件 ・生活にともなう廃棄物の処理 ・環境問題への取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の原因や予防、性感染症・エイズの疾病概念や感染経路や予防について理解する。 ・個人の健康は個人の努力と社会の取り組みによって成り立っていることを理解する。 ・医薬品は正しく使用することの必要があることを理解する。 ・身体には環境への適応能力が備わっていることを理解する。 ・人間には活動しやすい至適範囲があることを理解する。 ・空気の汚れは定期的な換気によって管理できることを理解する。 ・水の役割や、飲料水の水質については一定の基準が設けられており、科学的な方法により検査され管理されていることを理解する。 ・人間の生活に伴って生じた廃棄物は、衛生的に処理されなければならないことを理解する。 ・環境汚染が健康に悪影響を及ぼすことがあること、環境汚染への対策を一人ひとりが実践していくことが大切であるということを理解する。 	<ol style="list-style-type: none"> ① 健康な生活と疾病の予防、健康と環境について課題の解決に役立つ基礎的な事項及びそれらと生活とのかかわりを理解している。(授業観察、提出物の内容、定期考査、授業内の発言) ② 健康な生活と疾病の予防にかかわる事象や情報、健康と環境に関わる事象や情報から課題を発見し、疾病等のリスクを軽減したり、生活の質を高めたりすることなどと関連付けて解決方法を考え、適切な方法を選択し、それらを伝え合うことができるようにする。(提出物の内容、授業内の発言、定期考査) ③ 健康な生活と疾病の予防について、健康と環境についての学習に自主的に取り組もうとしている。(授業観察、忘れ物、授業内の発言)
---	---------------------------------------	---	--	--

評価計画（各観点の評価方法）

観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	各運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、伝統的な考え方、各領域に関連して高まる体力、健康・安全の留意点についての具体的な方法および運動やスポーツの多様性、運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方についての考え方を理解するとともに、各領域の運動の特性に応じた基本的な技能を身につけている。	運動や豊かに実践するための自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、公正、協力、責任、共生などに対する意欲をもち、健康・安全に留意して、学習に積極的に取り組もうとしている。
評 価 の 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・提出物の内容 ・授業内の発言 ・学習カード ・実技試験 ・定期考査 ・授業内小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・提出物の内容 ・授業内の発言 ・学習カード ・実技試験 ・定期考査 ・授業内小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・忘れ物 ・提出物の状況・内容 ・授業内の発言 ・学習カード

学習のアドバイス

（1）授業態度

[体育分野]

○授業への実質的参加を第一に考えましょう。

- ・健康管理に細心の注意をし、欠席、見学をしなくてもよいようにしましょう。
(見学の場合も原則として体育着を着用します。生徒手帳に保護者のサインをもらってこること。)

○安全への配慮をしましょう。

- ・指定された体育着、体育館シューズを正しく身につけましょう(爪も短くしておいてください)。
- ・準備や片づけなど、場の安全を確認してから行動しましょう。

○課題意識をしっかりと持ちましょう。

- ・どうしたらうまく表現できるのか意識して取り組みましょう。
- ・教えあう仲間を大切にし、互いに学びあう関係を築きましょう。
- ・学習カードを活用し、学びの振り返りをしましょう。

[保健分野]

○課題意識をしっかりと持ちましょう。

- ・健康を巡る諸問題を学びます。プリントまたはワークを活用し、学んだ内容を整理しておきましょう。
- ・ともに考える仲間を大切にし、互いに学びあう関係を築きましょう。

（2）提出物

- ・保健学習ノート
- ・学習カード
- ・その他指示があったもの

（3）单元ごとのふりかえり（定期考査）

○授業で学んだことが出題の範囲となります。

- ・体育分野については、授業で行った内容を整理しましょう。また資料集で体の動きや種目のルールを確認しましょう。
- ・保健分野については、授業で使用したプリントや教科書の内容、領域によっては実習の手順を確認しましょう。